

[25] Crossover : さよなら六本松

<https://doi.org/10.15017/19361>

出版情報 : Crossover. 25, pp.1-43, 2009-03. 九州大学大学院比較社会文化学府
バージョン :
権利関係 :

Contents

巻頭言

伊都キャンパス移転にあたって	田中 良之	1
----------------	-------	---

新任教員紹介

より安定した東アジアの国際秩序を求めて	益尾知佐子	2
「共に考え、共に悩み、共に学び、共に研究し、共に成長する」	曹 美庚	4

訪問教授紹介

六本松キャンパスでの或る迷想	金 祥圭	5
----------------	------	---

自著を語る

『亡霊としての歴史』の発端	太田 好信	7
『鎖国』という言説—ケンペル著・志筑忠雄訳『鎖国論』の受容史—	大島 明秀	9

比文叢書の反響

書評 榎 透『憲法の現代的意義—アメリカのステイト・アクション法理を手掛かりに』	木下 智史	11
--	-------	----

院生の受賞

六本松に胸いっぱい愛をアジア政経学会論文優秀賞受賞によせて	日下 涉	13
「論文『限界集落化の歴史のプロセスに見る山村の未来』の受賞を受けて」	楠瀬 慶太	15

海外レポート

釜山滞在記	葉 照子	17
四川大地震における災害復興	大杉 卓三	19

比文を去るにあたり

あの頃の僕はいまいずこ	有馬 学	21
-------------	------	----

特集：さよなら六本松

六本松キャンパスの思い出	本田 佳奈	22
「福岡」に留学すること	趙 正民	24
六本松の思い出	小山 啓子	26
思い出すこと、とくに恩師のことば	石田 清隆	28
六本松の思い出	榊永 一宏	29
ありがとう、そしてさようなら六本松！	金 明美	31
六本松から伊都へ	福永 美佳	32
白濁の湯—六本松温泉	上栗 伸一	33
六本松キャンパスの思い出	小俵 京子	34
ありがとう、六本松！	姚 艶玲	35
六本松キャンパスの思い出、比文の思い出	藤田 理子	36
九大六本松キャンパスで学んだ事とアフリカ・ケニアでの活動を振り返って	近藤(辻) 祥子	37
六本松からはじまった	寺園 直子	39
海洋保全と九州大学留学	マテウス H.ハリム	40

平成21年度 学年暦		42
------------	--	----

編集後記		43
------	--	----

表紙の説明

比較社会文化学府の研究・教育のキーワードは、「異なる社会と異なる文化」、「グローバリゼーション」、「地球環境」です。表紙のデザインは、諸問題が地球規模で進行する現代社会を学際的なアプローチで研究している本学府の姿勢を象徴しています。「異なる社会と異なる文化」を繋ぐ言葉をロゼッタストーンで、「グローバリゼーション」を大陸間を渡るカモで、「地球環境」をジグソーパズルの衛星画像で表しています。

表紙デザイン：日本学術振興会特別研究員 林 辰弥